

地域とともにある学校をめざして

～ 4校による学校支援地域本部事業の取組～ 【山陽小野田市 高千帆中学校区】

地域の概要

高千帆中学校区は、山陽小野田市の中央部に位置し、人口は約2万人で、市の人口の約3割を占めています。JR小野田駅や多くの官公庁舎、住宅地が広がる地域です。「高千帆」の名前の由来は「高泊村・高畑村」の『高』、「千崎村」の『千』、「有帆村」の『帆』からなっています。校区の中心部は「高泊開作」で、江戸時代初期に有帆川河口の高泊湾を埋め立て、約400ヘクタールを開いた干拓地です。

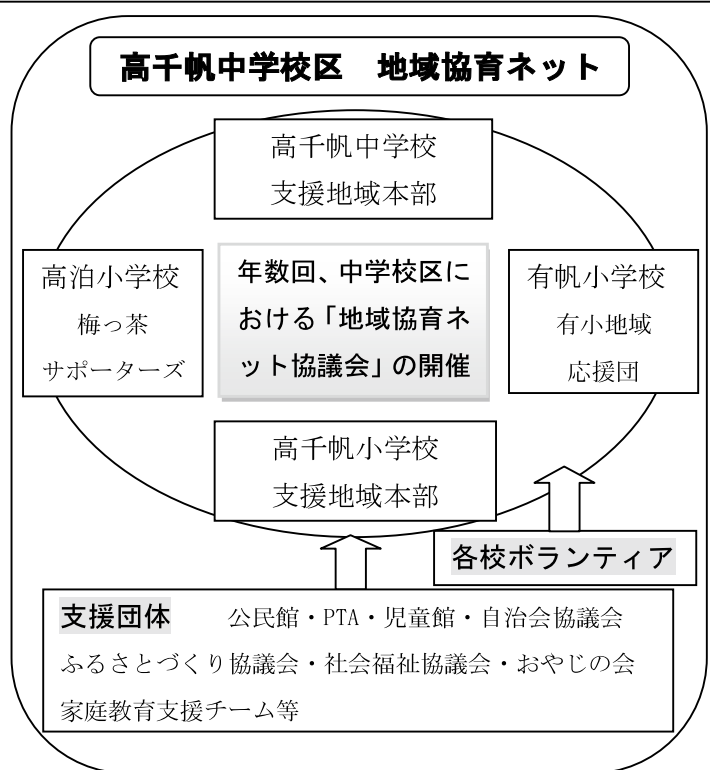
人口	19,859人	
世帯数	8,733世帯	
対象校及び 児童生徒数	高千帆中学校	499人
	有帆小学校	177人
	高泊小学校	246人
	高千帆小学校	590人

組織の内容

高千帆中学校区では、平成20年度に、有帆小学校支援地域本部（有小地域応援団）を、公民館を事務局として立ち上げ、平成21年度に、地域教育協議会の運営母体として、高泊小学校支援地域本部（梅っ茶サポーターズ）を立ち上げました。

そして平成24年度に、市内6中学校区における「地域協育ネット」を構築するために、市内全ての小・中学校で学校支援地域本部事業を立ち上げた際に、高千帆小学校及び高千帆中学校も取組を始めました。

各地域教育協議会は、学校関係者をはじめ、ふるさとづくり協議会や自治会協議会、地区社会福祉協議会等の地域団体関係者、公民館、PTA等をメンバーとして構成しています。現在、コーディネーターは、有帆小学校2名、高泊小学校2名、高千帆小学校1名、高千帆中学校3名の計8名で、各校との連絡調整を行っています。



コーディネーター数（4校）	計	8人
登録ボランティア数（4校）	計	301人

特色・重点的な取組

有帆小学校では、公民館の生涯学習講座の学習生の皆さんをクラブ活動の講師として招いています。講座で学んだ成果を生かす場になっており、学校と地域のWin・Winの関係ができています。高泊小学校では、地域の介護事業所との交流活動として、学校だよりの配布や学習発表会への招待を行いました。高千帆小学校では、地域住民対象の公開授業「学校へようこそ」を行っています。小学校の授業を体験していただき、学校を身近に感じていただく機会になりました。高千帆中学校では、昨年度に引き続き「たかちゅう土曜教室」を開催しています。地域の方や公民館活動の学習生から学ぶことを通して、子どもたちの豊かな心の育成と地域の教育力向上に結び付けていきます。

主な活動の紹介



読み聞かせ（有帆小）



公民館で学んだことを子どもたちに教える（有帆小）



環境整備支援（高泊小）



ミシンの補助（高泊小）



給食会食会（高泊小）



公開授業（高千帆小）



演奏で貢献（高千帆小）



ユニット型研修（高千帆小）



敬老会で演奏（高千帆中）



太極拳教室（高千帆中）



ふるさとウォーク（高千帆中）

有帆小学校では、お話の会による「読み聞かせ」を毎週水曜日に行っています。読み聞かせの会の方からは「子どもたちの聞く態度が静かでとても行儀が良い。先生方が一人ひとりを大切にご指導されているように感じます。」とお気付きをいただいています。高泊小学校では、小中連携による「小中あいさつ運動」を実施しています。これは「豊かな心の育成」をめざした活動で、校内でも企画委員会によるあいさつ運動を行っています。また、高千帆中学校区の小・中学校では「黙って掃除」を学校重点目標の一つに入れ、協働実践しています。高千帆小学校では、公民館主催講座の受講生が学校を訪問し、校長による学校説明、授業参観、給食試食を行いました。ユニット型研修では参加された学校運営協議会委員から、意見をいただいています。高千帆中学校では、地域教育協議会を月1回開催するとともに、必要に応じて「知・徳・体」各部会の情報交換会を行っています。また、生徒会の活動目標として「地域連携」を設定し、生徒が地域貢献に主体的に取り組む体制が整いました。

成果と課題

定期的に協議会や部会を開催することで、地域と学校の情報共有が進みました。地域の方が来校する機会が増えていること、地域の方との連絡調整が教頭以外の教職員と活発に行われ始めたことを見ても関係者の参画意識の高まりを感じます。今後は、教職員が地域貢献の意識をもち、積極的に地域に働きかけていくことや、地域の声や願いを取り入れていく場の設定が求められます。

今後の取組

高千帆中学校では、「西校舎再利用計画」として、地域の方が集うコミュニティ・センターの設置を検討中です。このように、多くの地域の方が子どもの育ちに関わり、人と人とのつながりが生まれるような教育環境の構築を、今後もめざしていきます。